

# もぐもぐタイムズ

【小学校版】

ふっさし がっこうきゅうしよく  
福生市学校給食センター  
れいわ ねんと れいわ ねん がっこう  
令和7年度(令和8年)1月号



しんねん わか き も あらた がっき はじ ふゆやす ちゅう せいかつ みだ ひと  
新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。冬休み中に生活リズムが乱れてしまった人  
はいませんか？ 寒くて起きるのがつらい時期ですが、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気に  
どうこう  
登校しましょう。



1/24~1/30 は  
ぜん こく がっ こうきゅうしよくしやうかん  
「全国学校給食週間」です

に ほん がっ こう きゅう しよく

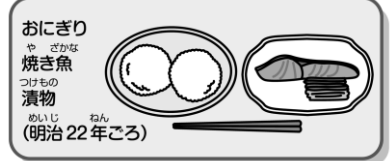
日本の学校給食のあゆみ

がっ こう きゅう しよく はじ

## 学校給食の始まり



めい じ ねん やまがたけん し りつちゅうあいしやうがっこう まず こ しよく じ  
明治22(1889)年、山形県の私立 忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ 食事  
ていきやう はじ がっこう だいとく じ てら なか ぼう  
を提供したのが始まりとされています。この学校は大督寺というお寺の中にあり、お坊さ  
んたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意してい  
ました。大正12(1923)年には、子どもたちの栄養状態を改善するための  
ほうほう がっこうきゅうしよく くに しやうれい かく ち ひろ せんそう  
方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争に  
しよくりやう ぶ そく ちゅう し え  
よる食料不足で中止せざるを得なくなっていました。



し えん ぶつ し

がっ こう きゅう しよく さい かい

## 支援物資による学校給食の再開



ミルク

トマトシチュー  
しやうわ ねん  
(昭和22年ごろ)



コッペパン・ミルク

クジラの竜田揚げ  
ぎ せん切りキャベツ  
しやうわ ねん  
(昭和25~30年ごろ)



せん ご こ えいようじやうたい あっか しんばい こえ たか しやうわ ねん  
戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21(1946)年  
がっ か ラ ラ きゅうえんこうにんだんたい きゅうしよくやうぶつ し きざう う よく がっ  
12月24日にLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月  
がっこうきゅうしよく さいかい どうしや がっ こうきゅうしよくかんしや ひ  
に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」として  
いきましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食  
しやうかん  
週間」とすることになりました。

ゆた

こん だて ない よう

## バラエティー豊かな献立内容に



しやうわ ねん がっこうきゅうしよくほう せいりつ じっし たいせい ほうてき とどの がっこうきゅうしよく きやういくかつどう  
昭和29(1954)年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として  
い ち づ しよく ちやうしん しやうわ ねん べいはん はん せいしき どうにやう  
位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯(ご飯)が正式に導入されると、カレー  
た こ はん どうじやう こんだてないやう じゅうじつ  
ライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。

カレーライス

ぎやうにやう しお 牛乳・塩もみ  
たまご ゆで卵  
しやうわ ねん  
(昭和51年ごろ)



ミートスパゲッティ

ぎやうにやう 牛乳  
フレンチサラダ  
しやうわ ねん  
(昭和40~50年ごろ)



こんげつ し ば やさい しやうやてい  
今月の地場野菜(使用予定)

ふっさし  
福生市

キャベツ だいこん  
なが 長ねぎ はくさい

はむらし  
羽村市

ほうれん草

みずほまち  
瑞穂町

だいこん  
こまつな

9 産物を  
応援しよう

がっこうきゅうしよく ないやう じ だい へん か じ だい か  
このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、  
こ う た すこ せいやう  
「子どもたちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった  
ねが こ げんだい おとな じ ぶん じ ぶん かんが けんこう しよくせいかつ  
願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考 えて健康な食生活を  
つづ がっこうきゅうしよく きやうざい やくわり にな  
続けることができるように、学校給食は「教材」としての役割も担っています。

# もぐもぐタイムズ

【中学校版】

福生市学校給食センター

令和7年度(令和8年)1月号



新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。冬休み中に生活リズムが乱れてしまった人はいませんか？ 寒くて起きるのがつらい時期ですが、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気に登校しましょう。



1/24~1/30は  
「全国学校給食週間」です

日本の学校給食のあゆみ

## 学校給食の始まり

明治22(1889)年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大督寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。大正12(1923)年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなってしまいました。

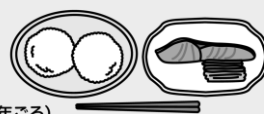


おにぎり

焼き魚

漬物

(明治22年ごろ)



五色ごはん

栄養みそ汁

(大正12年ごろ)



## 支援物資による学校給食の再開



ミルク

トマトシチュー

(昭和22年ごろ)



コッペパン・ミルク

クジラの竜田揚げ

せん切りキャベツ

(昭和25~30年ごろ)



戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21(1946)年12月24日にLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。

## バラエティー豊かな献立内容に



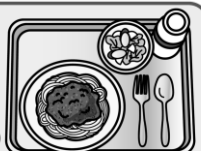
昭和29(1954)年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯(ご飯)が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。

ミートスパゲッティ

牛乳

フレンチサラダ

(昭和40~50年ごろ)



カレーライス

牛乳・塩もみ

ゆで卵

(昭和51年ごろ)



### 今月の地場野菜(使用予定)

福生市 キャベツ だいこん

長ねぎ はくさい

羽村市 ほうれん草

だいこん

瑞穂町 こまつな

9 産地も  
おぼしめよう



このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子どもたちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を続けることができるように、学校給食は「教材」としての役割も担っています。